

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月19日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 山 川 祥 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 4月10日午前9時00分から 令和 8年 4月17日午後5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月24日 午前10時00分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月15日 午前 9時50分 場 所 大阪地方裁判所岸和田支部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 阪南市箱の浦 |
| | 地 番 | 2492番223 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 242.06平方メートル |
| 2 | 所 在 | 阪南市箱の浦2492番地223 |
| | 家屋 番号 | 2492番223 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 91.09平方メートル
2階 74.52平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 1月 8日

大阪地方裁判所岸和田支部

裁判所書記官 山 川 祥 子

-
- 1 不動産の表示
【物件番号1, 2】
別紙物件目録記載のとおり

 - 2 売却により成立する法定地上権の概要
なし

 - 3 買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1, 2】
なし

 - 4 物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

 - 5 その他買受けの参考となる事項
なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 阪南市箱の浦 |
| | 地 番 | 2492番223 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 242.06平方メートル |
| 2 | 所 在 | 阪南市箱の浦2492番地223 |
| | 家屋 番号 | 2492番223 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 91.09平方メートル
2階 74.52平方メートル |



令和 7年(ケ)第 38号
令和 7年 6月 5日受理
令和 7年 7月 4日提出

現況調査報告書

大阪地方裁判所岸和田支部

執行官 溝端 昭 仁

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 阪南市箱の浦 |
| | 地 番 | 2492番223 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 242.06平方メートル |
| 2 | 所 在 | 阪南市箱の浦2492番地223 |
| | 家屋 番号 | 2492番223 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 91.09平方メートル
2階 74.52平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	阪南市箱の浦2492番地の223
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	「その他の事項」のとおり
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない 種類: <input type="checkbox"/> ある 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	「その他の事項」のとおり
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない 地方裁判所 支部 令和 年()第 号 <input type="checkbox"/> ある [保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

1 表札等の表示

表札等に表示はない。

2 目的土地の現状

- (1) 目的土地を概測したところ、概ね公簿どおりと思料される。
- (2) 目的土地の接面道路は建築基準法上の道路である。
- (3) カーポートの柱が残っている。

3 目的建物の現状

- (1) 目的建物の形状は概ね別紙各階平面図のとおり、現況は別紙添付の写真のとおりである。
- (2) 次のとおり損傷箇所がある。
 - ア 台所の床にひずみがある。
 - イ 台所の天井に雨漏り跡がある。
 - ウ 柱等に動物の引っ掻き傷が多数見受けられる。
 - エ 全体的に畳や床が損傷している。
 - オ 動物臭が強い。
 - カ 外壁が黒ずんでいるところが多い。
- (3) その他経年相当の損傷が見られる。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
所有者	<ol style="list-style-type: none">1 目的建物は家族とともに住居として使用している。2 猫を1匹飼っているが、3月までは犬も1匹いた。3 オール電化である。4 屋根の瓦が台風で飛んだが、直している。5 雨漏りも現在は直っていると思う。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

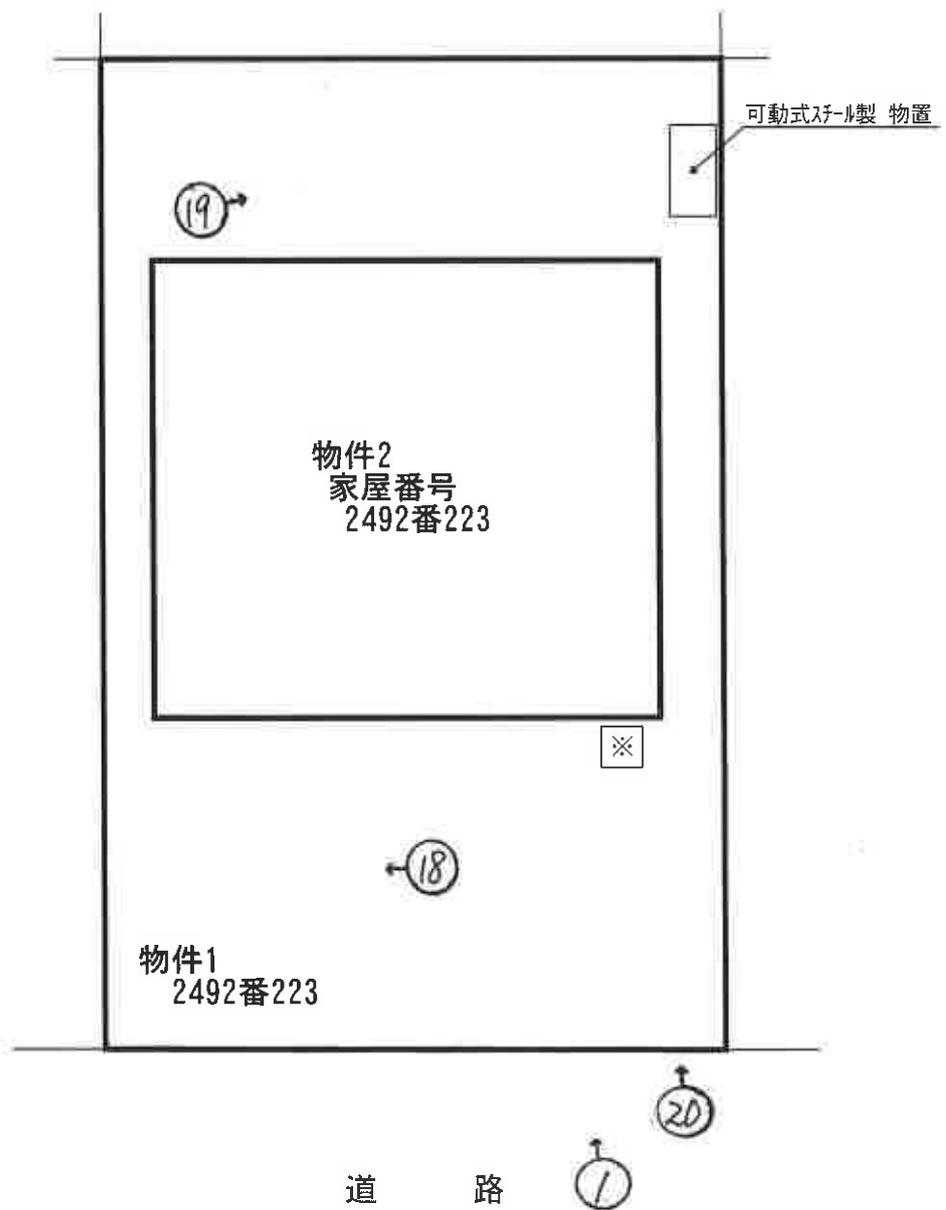
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年6月6日 14:00-14:20	大阪法務局 岸和田支局	公図・地積測量図・建物図面調査
7年6月10日 10:10-10:20	物件所在地	物件及び占有確認
7年6月10日 10:55-11:05	阪南市役所	道路調査
7年7月1日 11:10-11:40	物件所在地	立入調査・評価人帯同、所有者と面談
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項)		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、解錠技術者を同行して臨場した。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、 を証人として立ち合わせ、解錠の上建物内に立ち入った。		
<input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		
<input type="checkbox"/>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第38号

◀○ 写真撮影位置方向



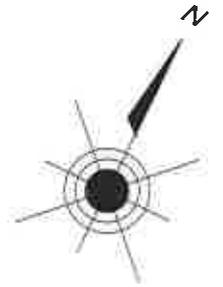
※ ヒートポンプ給湯機（貯湯タンクユニット）

（6 枚目）

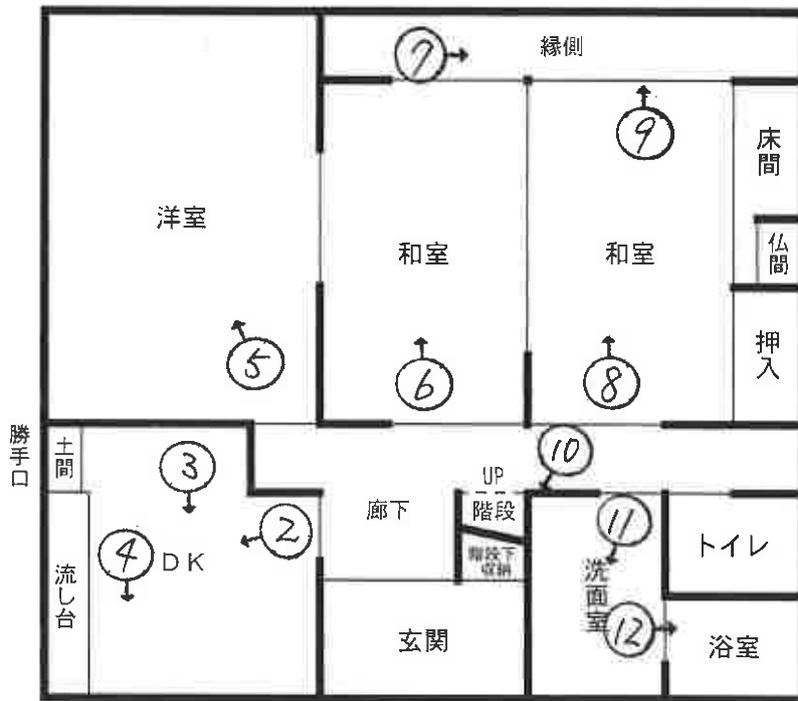
間取略図

令和7年（ケ）第38号

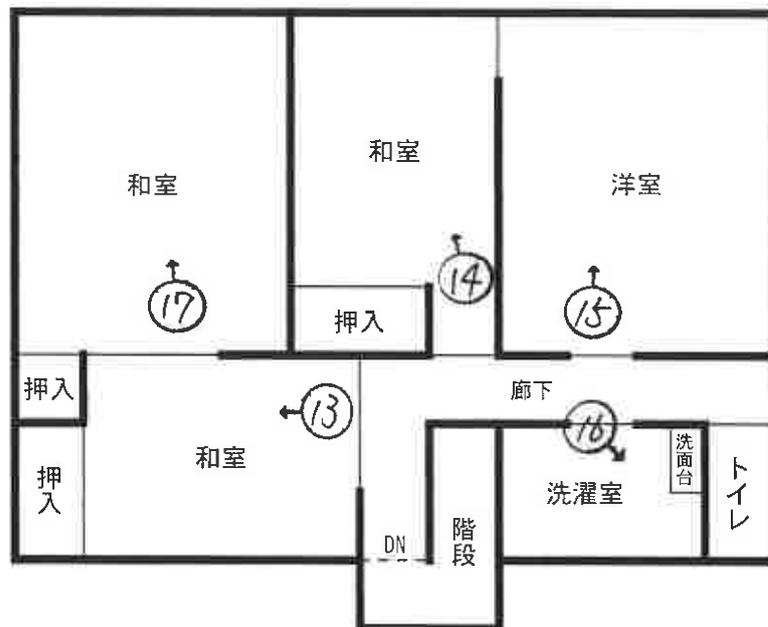
←○ 写真撮影位置方向



1階平面図



2階平面図



(枚目)



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



⑭



15



16



①7



①8



19



20

令和7年（ケ） 第38号
令和7年7月1日 現地調査
令和7年12月10日 評 価

大阪地方裁判所 岸和田支部 御中

評 価 書
(土地付建物)

評価人 不動産鑑定士

来島 裕

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3,080,000円	
内 訳 価 格	
物件1	金 1,310,000円
物件2	金 1,770,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の要因（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登記	現況
1	所在 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	同左
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	同左
番号	特記事項		
1	<p>物件1（目的土地）については、登記記録及び法務局備付の公図、地積測量図等を基に実地調査し、位置、規模、形状等、概ね符合することを確認した。但し、目的土地については、地積測量図の作成時期が古いこと等から、正確には関係当事者立会いの上、専門家による調査、測量等が必要である。</p>		
2	<p>物件2（目的建物）については、登記記録及び法務局備付の建物図面等を基に実地調査し、用途、構造、規模等、概ね符合することを確認した。</p>		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	南海本線 箱作駅 南西方 道路距離 約1,900m (別添「位置図」参照) 最寄バス停 箱の浦東停留所 北方 道路距離 約250m	
付近の状況	中規模住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種低層住居専用地域
	建ぺい率	50%
	容積率	100%
	防火規制	法22条
	その他の規制	第1種高度地区、日影規制(3-2時間/1.5m)宅地造成等工事規制区域、景観計画区域
画地条件	規模	242.06㎡
	形状	長方形
	間口・奥行	間口約12.3m・奥行約19.7m
	高低差等	概ね平坦
接面道路の状況	南東側	幅員約4.8m舗装市道(建築基準法42-1-1)
	接道状況	中間画地、等高接面
土地の利用状況等	現況	居宅
	南東側	道路
	北東側	住宅
	南西側	住宅
	北西側	住宅
供給処理施設	上水道	あり
	ガス配管	あり
	下水道	なし ※前面道路に雑排水管あり
<small>(注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、「施設管」という。)が通っており、通常のコストで敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</small>		
土壌汚染等	不動産鑑定士による独自調査の結果、公的資料、過去の地歴、現在の使用状況等からは土壌汚染の存在を示す端緒は認められなかった。但し、土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。	
特記事項	目的土地にカーポートの柱が残っている。	

2 建物の概況及び利用状況等（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数等	建築年月日	(登記記載) 平成1年5月2日新築
	経過年数	約37年
	経済的残存耐用年数	約0年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	セメント瓦葺
	外 壁	サイディング等
	内 壁	クロス貼、塗り壁等
	天 井	クロス貼、板張り等
	床	フローリング、畳等
	設 備	電気、給排水等
	その他	特になし
床面積（現況）	延 165.61㎡ 増築はなく、登記数量と現況は概ね符合している。	
現況用途等	階 層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	7DK+洗濯室
品 等	普通程度	
保守管理の状態	劣る。築年が経過しており、物理的老朽化や損傷のほか、設計、設備等の機能的陳腐化が認められる。	
建物の利用状況	所有者が居宅として使用している。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁に汚れ等が散見される。 ・内壁等に動物のひっかき傷が多い。建具の損傷もあり。猫を1匹飼育しており、犬も1匹いたとのこと。動物臭が強い。 ・天井に雨漏り跡あり。屋根の瓦が台風で飛んだが補修しているとのこと。 ・全般的に床面が損傷している。台所の床面にひずみあり。 ・オール電化 ・建築確認あり、検査済証なし。 ・目的建物の建築時期・構造・用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) (千円未満四捨五入) オ (ア×イ×ウ×エ)
1	24,300	1.03	242.06	0.65	3,938,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 阪南(府)-7

$$\begin{array}{ccccc} \text{公示価格等} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} \\ 23,400\text{円}/\text{㎡} & \times 99.5/100 & \times 100/101 & \times 100/95 & = 24,300\text{円}/\text{㎡} \end{array}$$

◇時点修正： 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.01	1.00	1.00	1.00	1.01
	方位（北西）+1				

地域格差：	街路	接近	環境	行政	総合（相乗積）
	1.00	1.00	0.95	1.00	0.95

イ 個別格差：	接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
	1.03	1.00	1.00	1.00	1.03
	方位（南東）+3				

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格(円) (千円未満四捨五入) エ (ア×イ×ウ)
2	140,000	165.61	0.03	696,000

ウ 現価率

経過年数 約37年

経済的残存耐用年数 約0年

観察減価 50%

残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\text{現価率} = \{ \text{残価率} 5\% + (1 - 0.05) \times \text{経済的残存耐用年数} 0\text{年} / (\text{経過年数} 37\text{年} + \text{経済的残存耐用年数} 0\text{年}) \} \times (1 - 0.5)$$

$$= 0.03$$

※観察減価は中古建物に係る市場の特性及び建物の劣化・損傷の程度等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円) (千円未満四捨五入) ウ (ア×イ)
		イ		
1	3,938,000	0.50	法定地上権	1,969,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ) (1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	その他の 控除減価 (敷金等) (円) カ	評価額 (円) (万円未満四捨五入) キ [(ア+イ) ×ウ ×エ×オ-カ]
	1	3,938,000	- 1,969,000		0.95	0.70	
2	696,000	+ 1,969,000	1.00	0.95	0.70	0	1,770,000
一括価格 (合計)							3,080,000

ウ 占有減価

本件の場合不要。

エ 市場性修正

本件においては、アスベスト含有建材使用の可能性を考慮して、市場性修正率を0.95と決定した。

オ 競売市場修正

「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場特有の要因を考慮のうえ、競売市場修正率を0.70と決定した。

カ その他の控除減価 (敷金等)

本件の場合不要。

第6 参考価格資料

1 地価調査 阪南(府)-7

所 在 : 阪南市箱の浦399番19
価 格 : 23,400円/m²
位 置 : 南海本線 箱作駅 南西方 約2.4km (道路距離)
価格時点 : 令和7年7月1日
地 積 : 200m²
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接面街路 : 北西4.7m市道
用途指定等 : 第1種低層住居専用地域 (建ぺい率50%, 容積率100%)
高度地区
地域の概要 : 中規模住宅が建ち並ぶ区画整然とした閑静な住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和7年度)

物件1 : 4,230,966円
物件2 : 2,943,611円

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物位置関係図
- 6 間取略図

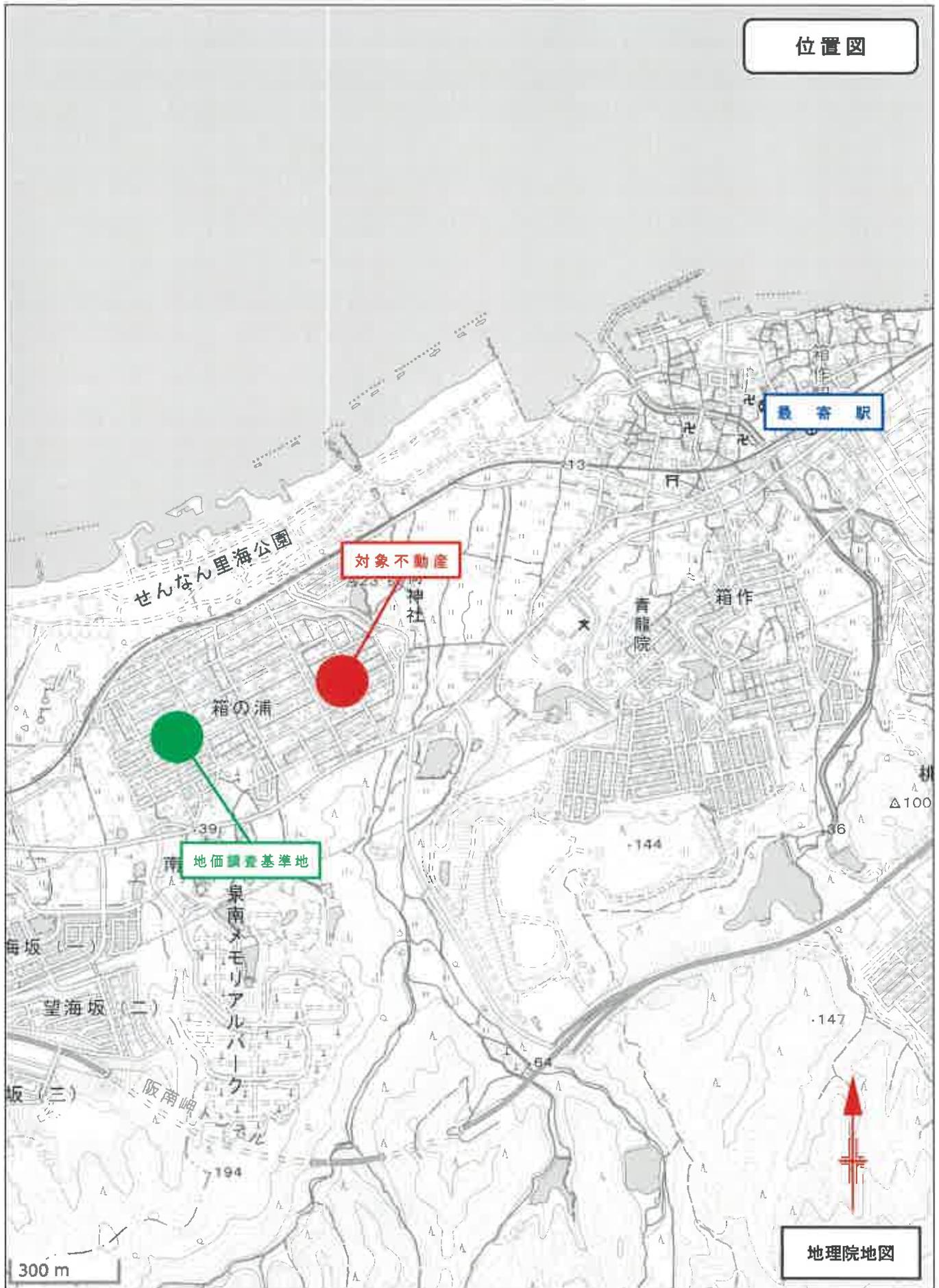
以 上

物 件 目 録

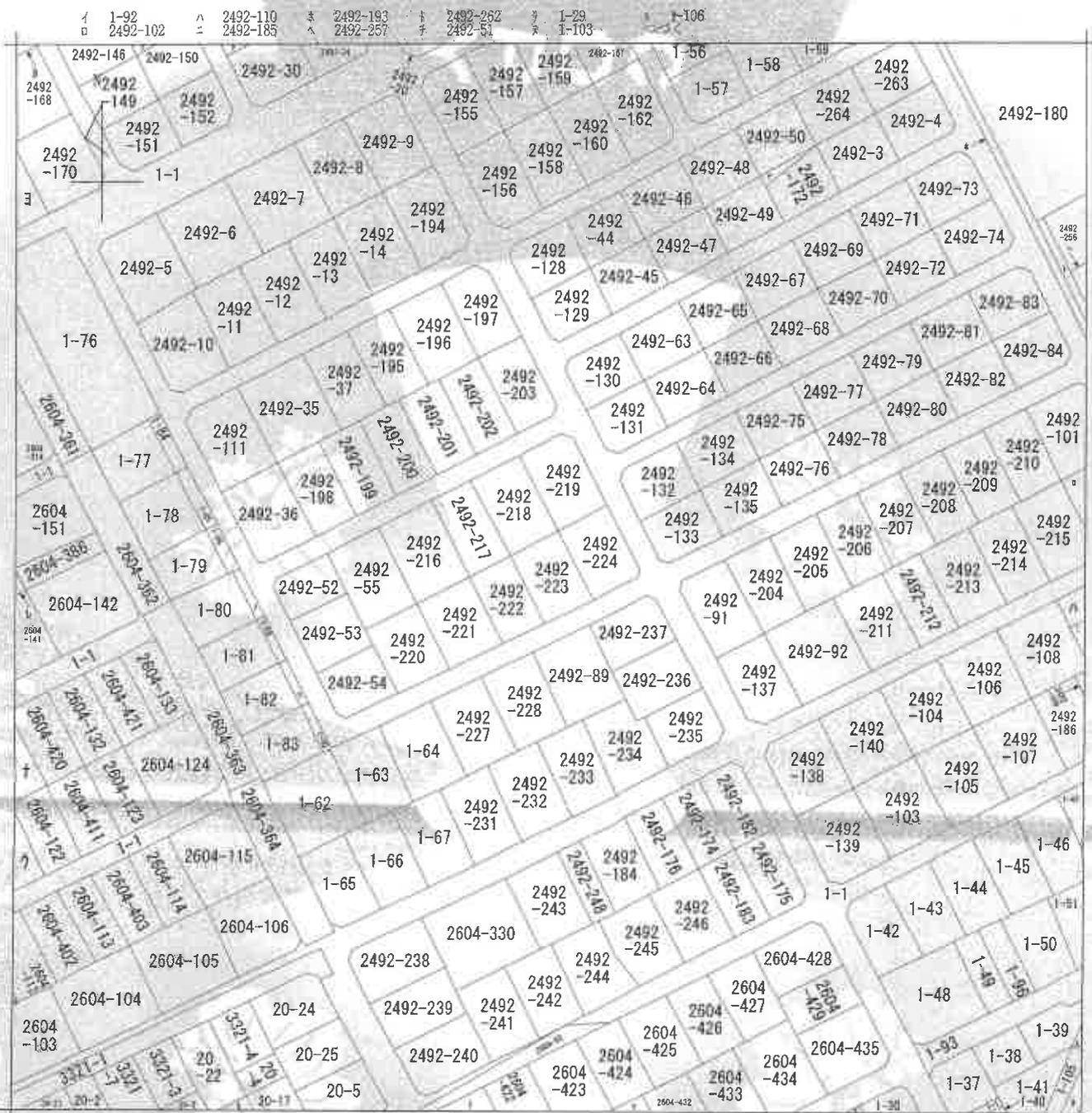
- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 阪南市箱の浦 |
| | 地 番 | 2492番223 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 242.06平方メートル |
| 2 | 所 在 | 阪南市箱の浦2492番地223 |
| | 家屋 番号 | 2492番223 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 91.09平方メートル
2階 74.52平方メートル |



位置図



地理院地図



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番
区域見出
箱の浦

請求部	所在	阪南市箱の浦		地番	2492番223	
出力縮尺	縮尺不明	精度区分	座標系又は 座番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面	種類 その他
作成年月日	備付年月日 (原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)
令和7年4月15日
大阪法務局

請求番号：22-1
(1/2)

登記官

登記年月日：昭和51年10月6日

前 2492
後・新 55

219726

地積測量図

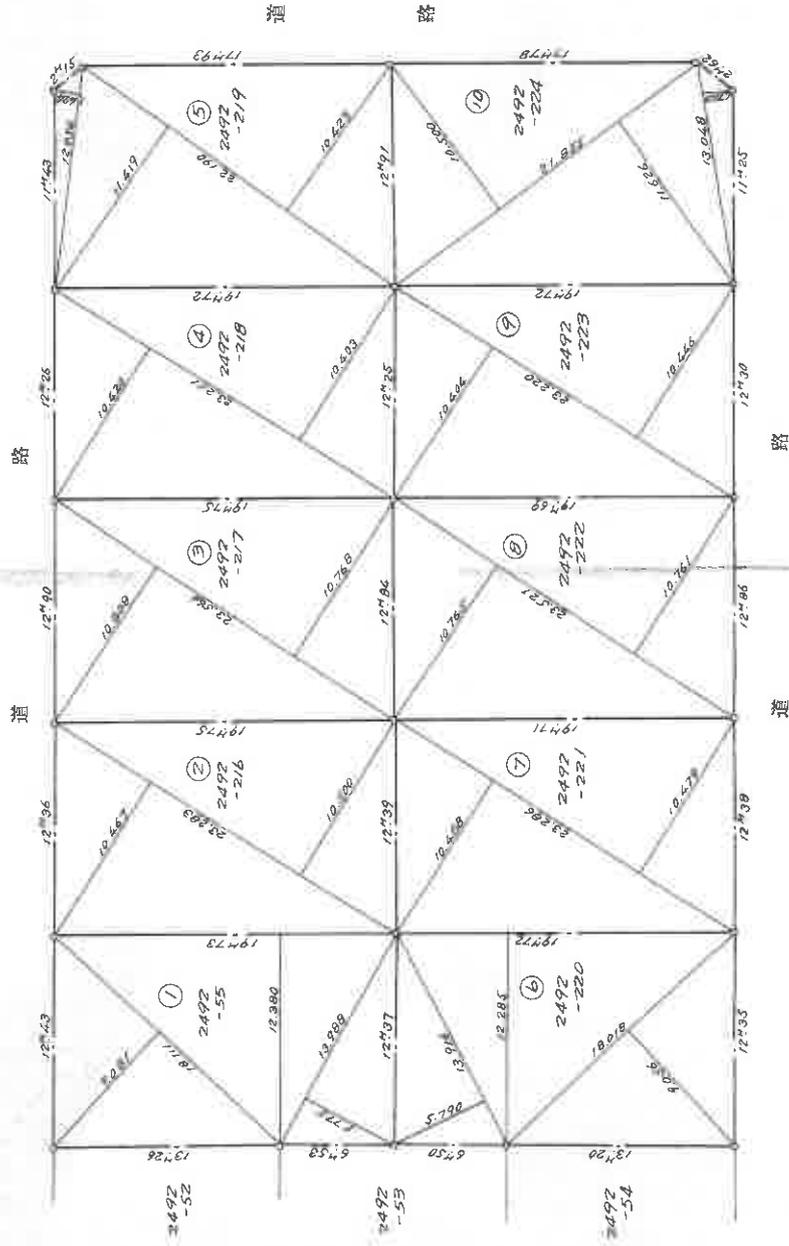
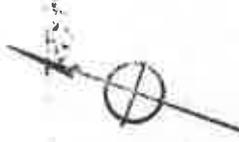
自①2492-216
至②2492-224

土地の所在
東 南 郡 阪 南 町 箱 の 溝
大阪府 豊 前 市

5/10.6

作 製 年 月 日

昭 和 五 十 一 年 九 月 十 六 日



縮 尺 1/300

(東京土地屋家調査士会用紙)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支店管轄)

令和7年4月15日 大阪法務局

登記官

登記年月日：昭和51年10月6日

219727

土地積測畧図

地番 ① 2492-55 自② 2492-216 至④ 2492-224

土地の所在 京市都區市町箱の港

大阪府阪南市

面積計算書

2

昭和五十年九月貳日

製作年月日

① 2492-55

底辺	垂線	倍面積
18.111	9.081	164.4659
19.730	12.380	244.8574
13.989	5.725	80.7807
	計	489.5240
	1/2	244.7620

④ 2492-218

底辺	垂線	倍面積
23.251	10.420	242.2754
23.251	10.420	241.8801
	計	484.1555
	1/2	242.0777

⑦ 2492-221

底辺	垂線	倍面積
23.286	10.405	244.2235
23.286	10.405	244.0139
	計	488.2374
	1/2	244.1187

⑩ 2492-224

底辺	垂線	倍面積
21.855	10.500	229.4775
21.855	11.626	254.0862
13.048	1.760	22.9644
	計	506.5281
	1/2	253.2640

② 2492-216

底辺	垂線	倍面積
23.283	10.467	243.7037
23.283	10.500	244.4715
	計	488.1752
	1/2	244.0876

⑤ 2492-219

底辺	垂線	倍面積
12.904	1.424	18.4464
22.194	11.419	253.3876
22.190	10.423	231.2863
	計	503.1203
	1/2	251.5601

⑧ 2492-222

底辺	垂線	倍面積
23.527	10.765	253.2035
23.527	10.767	253.1094
	計	506.3129
	1/2	253.1564

③ 2492-217

底辺	垂線	倍面積
23.584	13.808	325.6797
23.584	10.768	253.7371
	計	579.4168
	1/2	289.7084

⑥ 2492-220

底辺	垂線	倍面積
13.916	5.790	80.5736
19.720	12.285	242.2602
18.018	9.056	163.1710
	計	486.0048
	1/2	243.0024

⑨ 2492-223

底辺	垂線	倍面積
23.220	10.604	246.1588
23.220	10.446	242.5561
	計	488.7149
	1/2	244.3574

- ① 244.7520
 - ② 244.0875
 - ③ 254.2084
 - ④ 242.0777
 - ⑤ 251.5601
 - ⑥ 243.0024
 - ⑦ 244.1187
 - ⑧ 253.1564
 - ⑨ 242.0684
 - ⑩ 253.2640
- 2472.2954

縮尺 1/

(東京土地屋家調査士会用紙)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

令和7年4月15日

大阪法務局

登記官

登記年月日：平成1年10月13日

524658

H元.10.13 各階平面図

建物図面図

家屋番号 2492-223

建物の所在 京都市東山区南船場一丁目 浦2492番地223

大阪府大阪市

1階

求積表

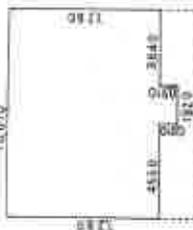


9.100 × 10.010 = 91.091000

床面積 91.09 m²

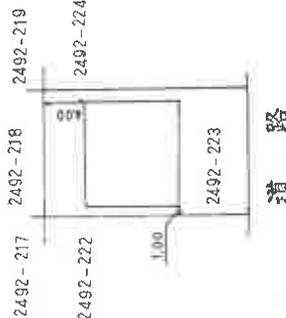
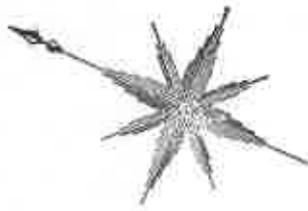
2階

求積表



7.280 × 10.010 = 72.872800
4.810 × 1.820 = 1.656200
74.529000

床面積 74.52 m²



道路

製作者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(大阪法務局岸和田支局管轄)

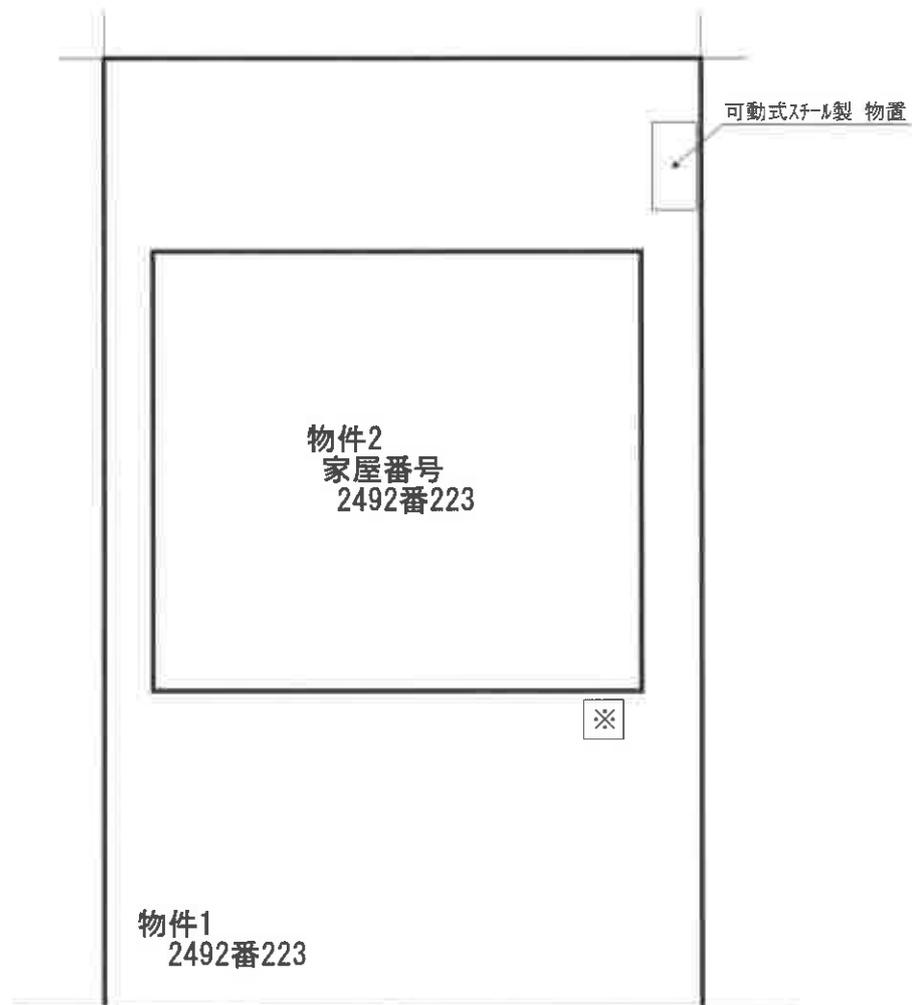
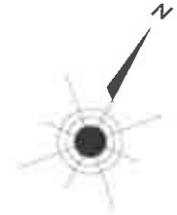
令和7年4月15日

大阪法務局

登記官

土地建物位置関係図

令和7年（ケ）第38号



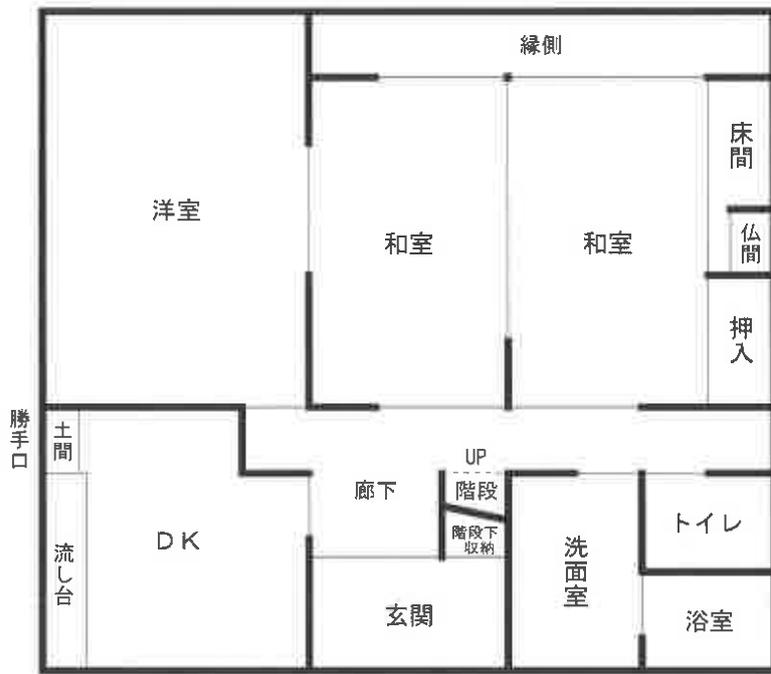
道 路

間取略図

令和7年（ケ）第38号



1階平面図



2階平面図

